

令和7年

二十歳のつどい

1月3日(金)、好天に恵まれた良き日に「二十歳のつどい」を開催。平成16年4月2日から平成17年4月1日までに生まれた194人が、晴れやかな姿で多久市中央公民館に集まりました。

式典では市長の式辞、来賓のみなさんの祝辞の後、3校区の代表者がそれぞれ「二十歳の誓い」を発表。恩師からのメッセージも上映され、懐かしい日々を思い出せる和やかな式典となりました。

二十歳の誓い



まつ せ あきらこ
松瀬 燦子さん 東部校区

大学生になりアルバイトを始め、お金を稼ぐことの大変さを実感しました。両親には尊敬と感謝の気持ちでいっぱいです。自分の行いに責任を持ち、周囲に良い影響を与えられるよう努力していきます。



あい が みお
相賀 澤さん 西浜校区

西浜校での9年間は、少ない人数ながら楽しくたくさんの経験ができました。現在は大学で社会福祉を学んでいます。将来は日々安心して暮らせる支援ができる仕事に就いて、地域に恩返ししたいです。



なか お こうた
中尾 幸太さん 中央校区

私たちは多くの支えを得ながら苦労や困難を乗り越えてきました。昨今も困難な課題が多々ありますが、大切なのは人と人とのつながりだと思います。支え合って新しい時代を切り開いていきたいです。

— 笑 —
再会を喜び合い
節目の年を共に祝う



おかげさまで
20歳になりました!



社会人頑張ります



もう迷惑は
かけません!



関わってくれた
全ての人に感謝です